

# 治水

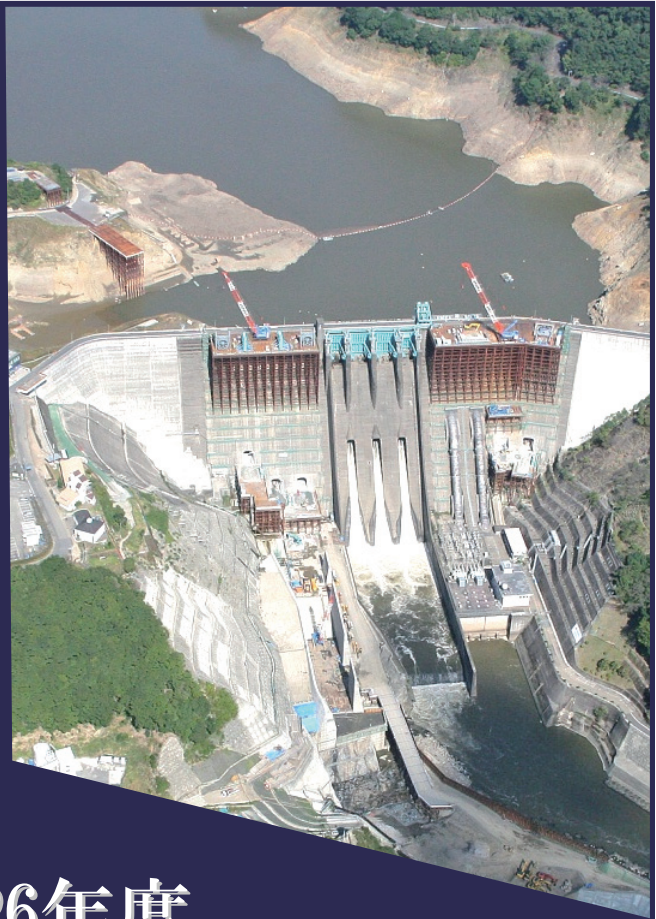
発行 全国治水期成同盟会連合会

東京都千代田区平河町 2-7-5(砂防会館内)  
電 話 03(3222)6663 FAX 03(3222)6664  
ホームページ <http://zensuiren.org/>  
お問い合わせ zensuiren@k2.dion.ne.jp  
編集・発行 植崎晃久



## 目 次

平成 26 年度治水事業関係予算概要 … 国土交通省水管理・国土保全局治水課 …… 2



# 平成26年度 治水事業関係 予算概要

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課



# 近年の降雨・災害について

## 平成25年の災害

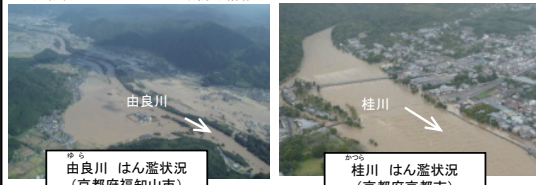
● : 平成25年に観測史上1位の1時間雨量を記録した観測所

**133地点 39都道府県**

(H25.10.31 時点、気象庁HP資料を基に作成)

### 台風18号(H25.9.15~)

四国～北海道の広い範囲で台風18号の接近・通過に伴い大雨。近畿、東海地方を中心に各地で総雨量400mm超  
死者6名、行方不明者1名。床上/床下浸水計10,000棟  
(一般被害:H25.10.7 13:00 消防庁情報による)



### 7月26日から的大雨

山口県、島根県で7月28日の午前中を中心に記録的な大雨  
死者山口県・新潟県 計3名  
行方不明者山口県・島根県 計2名  
床上/床下浸水計3,500棟  
(一般被害:H25.8.3 17:00 消防庁情報による)

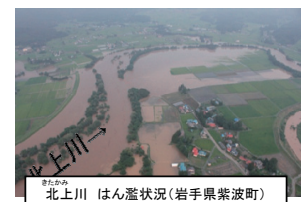


### 8月27日からの大雨

北海道で8月27日夕方から非常に激しい雨  
苫小牧で90mm/h、総雨量155mmを観測  
床上浸水3棟、床下浸水10棟  
JR千歳線で計63本が運休、約15,000戸が停電  
(一般被害:H25.8.28 気象庁情報による)

### 8月9日からの大雨

岩手県、秋田県を中心に記録的な大雨  
死者秋田県6名、岩手県2名。両県を中心に多数の住家・農地被害が発生  
(一般被害:H25.12.2 13:30 消防庁情報による)

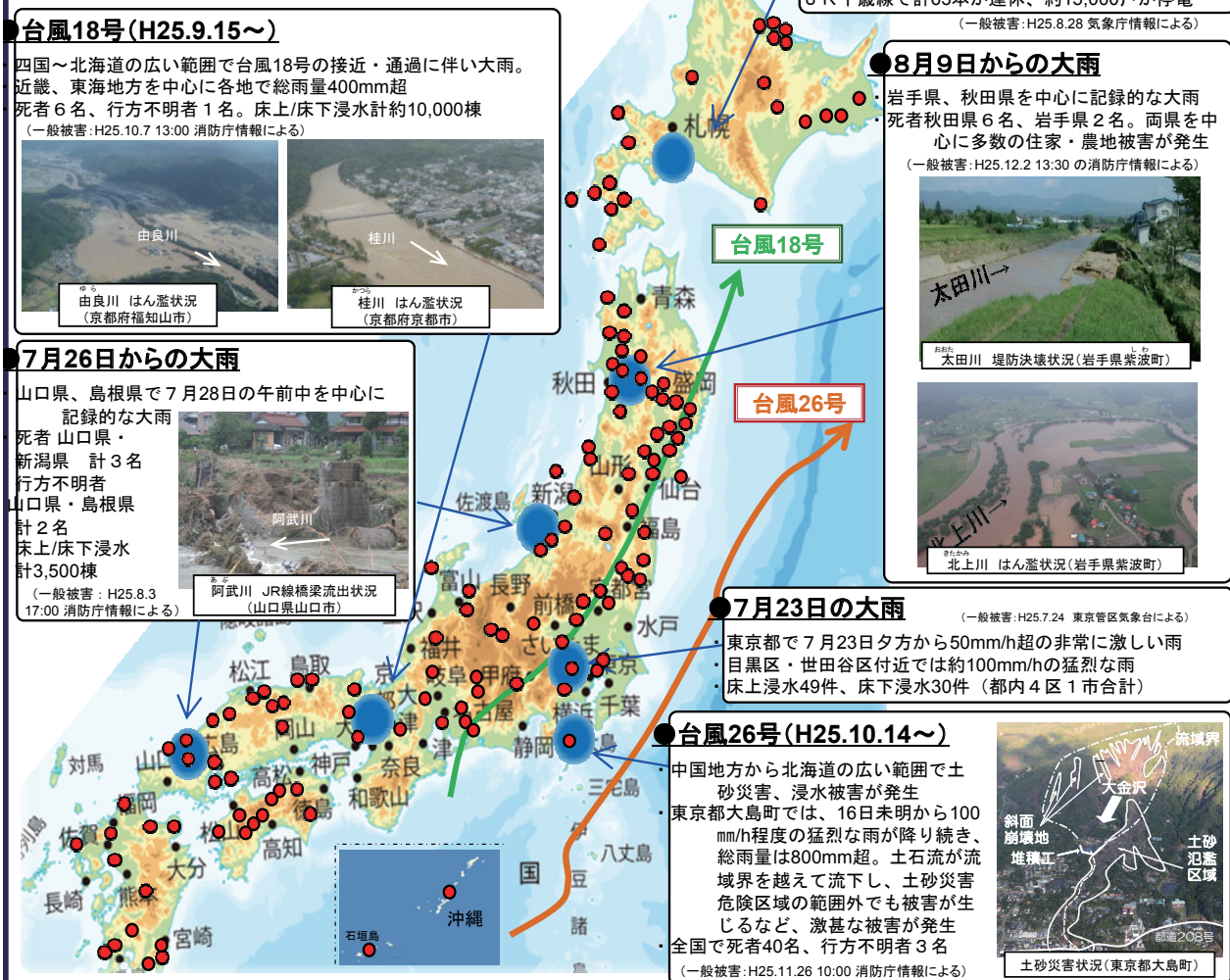


### 7月23日の大雨

東京都で7月23日夕方から50mm/h超の非常に激しい雨  
目黒区・世田谷区付近では約100mm/hの猛烈な雨  
床上浸水49件、床下浸水30件(都内4区1市合計)  
(一般被害:H25.7.24 東京管区気象台による)

### 台風26号(H25.10.14~)

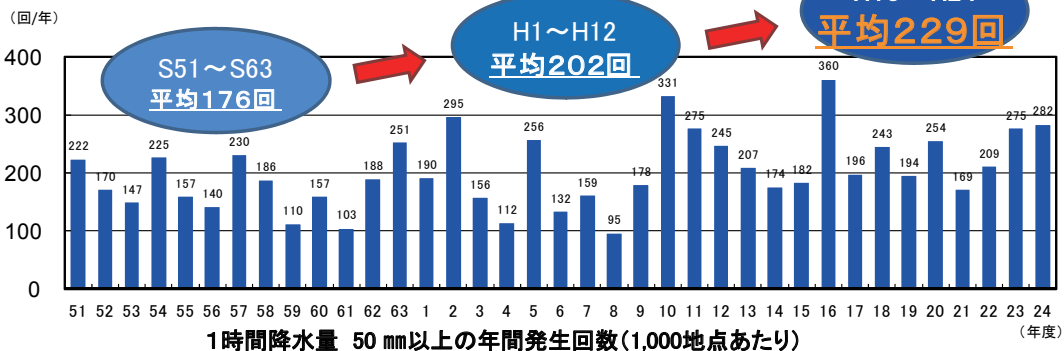
中国地方から北海道の広い範囲で土砂災害、浸水被害が発生  
東京都大島町では、16日未明から100mm/h程度の猛烈な雨が降り続き、総雨量は800mm超。土石流が流域界を越えて流下し、土砂災害危険区域の範囲外でも被害が生じるなど、激甚な被害が発生  
全国で死者40名、行方不明者3名  
(一般被害:H25.11.26 10:00 消防庁情報による)



## 近年における集中豪雨の増大

平成25年9月には、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第5次評価報告書第1作業部会報告書が公表され、21世紀末までに世界平均気温が0.3~4.8℃上昇、中緯度陸地などで極端な降水がより強くより頻繁となる可能性が非常に高いことが指摘。

※1時間降水量の年間発生回数を全国約1,300地点のアメダスより集計し、1,000地点あたりの回数を算出したもの。



※本資料の数値は速報値を含むため、今後の調査で変わる可能性があります。

### 今年度被害を受けた地域における緊急対策

平成25年9月台風18号などの今年度の出水により甚大な被害が発生した地域において、住民の安全・安心の確保を図るため、災害対策等緊急事業推進費により、今年度から緊急に再度災害の防止対策を実施(直轄3河川、補助14河川)。

#### ○補助2河川で「河川災害復旧等関連緊急事業」を採択

県管理区間において、特に浸水被害の大きかった最上川水系吉野川(山形県)、田方川水系田万川(山口県)については、上流部で実施する改良復旧事業と一体的に河川改修を行う河川災害復旧等関連緊急事業を採択。  
今年度から概ね4年間で集中的に対策を実施。

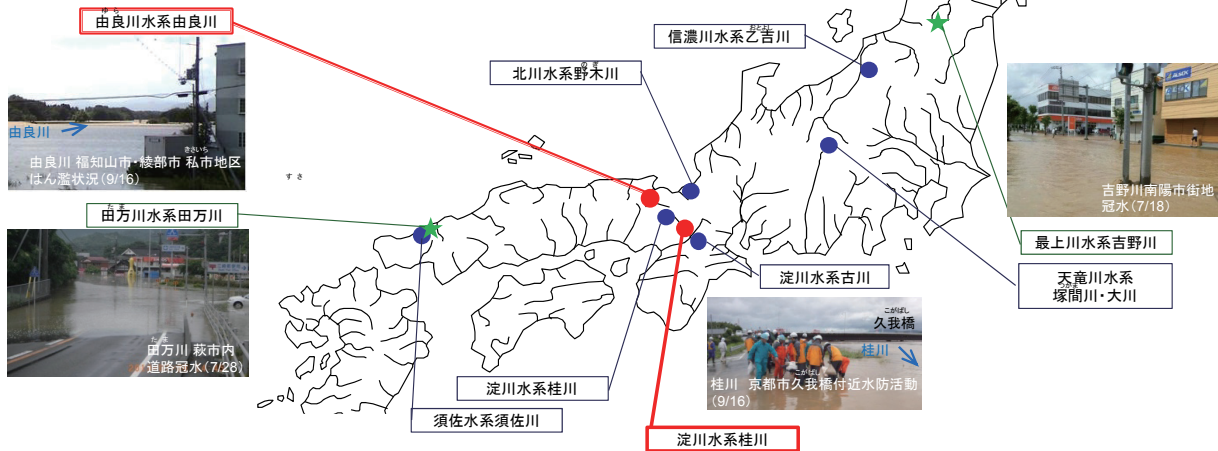
- 災害対策等緊急事業推進費(直轄)
- 災害対策等緊急事業推進費(補助)
- ★ 河川災害復旧等関連緊急事業費
- 災害対策等緊急事業推進費(補助)

#### ○由良川、桂川では整備計画の治水対策を大幅に前倒して実施

**由良川**：下流部で輪中堤の整備・宅地嵩上げを実施するとともに、中流部で堤防の整備や河道掘削等を実施。概ね10年以内で重点的に対応。  
**桂川**：堤防からの越水等を防止するため、河道掘削等を実施。概ね5年間で重点的に対応。

#### 《京都府知事 コメント H25.11.29》

今回、国において災害対策等緊急事業推進費での予算措置にあわせ、河川整備計画の治水対策の大幅な前倒しが図られることとなったことは、これまで府としての要望が実現したものであり、心より感謝申し上げます。(抜粋)



### 世界における大規模水害

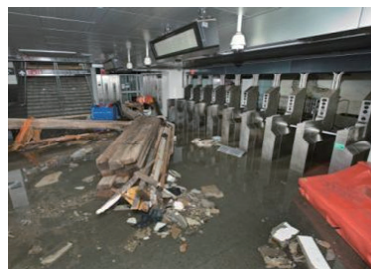
近年、日本のみならず世界各国で、現況の治水安全度や計画規模を上回る外力により多様な被害形態を有する災害が頻発している。

タイにおける浸水被害 (平成23年9月)



ロジャナ工業団地の浸水状況

米国ハリケーン・サンディによる被害 (平成24年10月)



地下鉄駅の浸水状況 ©MTA

フィリピンにおける台風30号による被害 (平成25年11月)



フィリピン東部レイテ州タクロバンの被害状況

# 平成 26 年度治水事業関係 予算概要

## 予算の基本方針

平成26年度予算については、以下の項目に重点化し、これら課題に対応した施策の効果の早期実現を図る。

- 地震・津波や水害・土砂災害に対して、**ハード・ソフト一体となった予防的対策**や、**甚大な災害が発生した地域における再度災害防止対策**を重点的に進める等、国土強靱化に向けた防災・減災の取組を推進。
- 維持管理・更新費用の増大に備え、技術開発や長寿命化計画策定を通じたトータルコストの縮減を図る等の**戦略的維持管理・更新**を推進。
- **東日本大震災被災地の復旧・復興を加速**させるため、堤防等の復旧・整備を推進。

## 予算の規模

### 水管理・国土保全局関係予算【国費】

**治水事業等関係費** **6,262 億円**

(対前年度倍率 1.02)

### 新しい日本のための優先課題推進枠（上記の内数）

**激甚な水害・土砂災害が生じた地域等における災害対策** **671 億円**

※社会資本整備事業特別会計の廃止に伴う影響額を含まない。

## 新しい日本のための優先課題推進枠

### ○激甚な水害が生じた地域における災害対策

激甚な水害・土砂災害や、床上浸水が頻発するなど繰り返しの水害発生により、人命被害や国民の生活に大きな支障が生じている地域において、被害の防止・軽減を図るため、集中的に事業を実施する。

#### 熊野川(三重県・和歌山県) (例)

平成23年9月台風12号では、熊野川本川及び支川相野谷川において越水等により3,148戸の浸水被害が発生するなど、激甚な水害が発生。

河道掘削及び築堤により流下能力を確保し、家屋浸水被害を解消する。



熊野川左岸 熊野大橋付近の被災状況 (三重県紀宝町)

#### 「河川激甚災害対策特別緊急事業」の概要

事業箇所: 熊野川及び相野谷川  
 事業内容: 河道掘削、築堤等  
 事業期間: H23~H28年度(予定)



陸上掘削の施工状況 (H26.1)



台船による掘削状況 (河口部) (H26.1)

熊野川・相野谷川の浸水戸数等

河川	市町	浸水戸数(戸)				備考
		水没	床上	床下	計	
熊野川(本川)	新宮市	0	1,188	957	2,145	
	紀宝町	0	306	48	354	
相野谷川	紀宝町	192	449	8	649	輪中堤内
		(79)	(107)	(0)	(186)	
全体		192	1,943	1,013	3,148	

- \* いずれも住家を対象とした戸数。
- \* 新宮地区は内水による浸水を含む。
- \* 浸水戸数は市町調べ。

### 新しい日本のための優先課題推進枠

#### 矢部川(福岡県) (例)

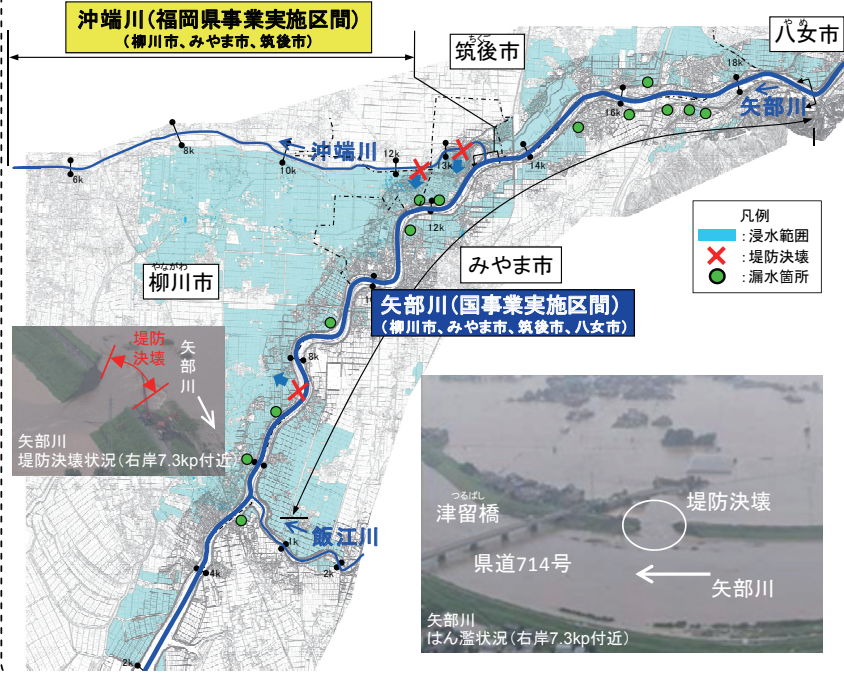
平成24年7月の九州豪雨により堤防が決壊したほか、国管理区間の全川にわたって計画高水位を上回り、矢部川・沖端川沿川で1,808戸の浸水被害が発生。

堤防のかさ上げ、拡幅及び堤防質的強化を実施することにより、漏水等を未然に防止し、堤防の被災による家屋浸水被害を解消する。

矢部川・沖端川の浸水戸数等

河川	市町	浸水戸数(戸)		
		床上	床下	合計
矢部川・沖端川	柳川市	465	816	1,281
	みやま市	203	187	390
	筑後市	29	105	134
	八女市	0	3	3
全体		697	1,111	1,808

※浸水戸数には、内水による被害が含まれている。



#### 「河川激甚災害対策特別緊急事業」の概要

事業箇所: 矢部川(直轄)  
 沖端川(補助)  
 事業内容: 河道掘削、築堤  
 堤防質的強化等  
 事業期間: H24～概ね5年程度



大型接続ブロック施工状況 (H26.1)



築堤施工状況 (H26.1)

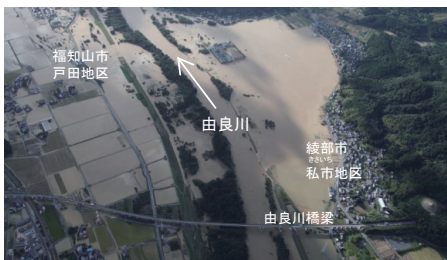
### ○平成25年の出水を契機に緊急的に実施する治水対策

平成25年の出水を契機に緊急に対策を実施する必要がある地域において、被害の防止・軽減を図るため、集中的に事業を実施する。

#### 由良川(京都府) (例)

平成25年9月台風18号により観測史上最高水位を記録(福知山観測所)し、河川の氾濫等により、沿川で約1,600戸の浸水被害が発生。

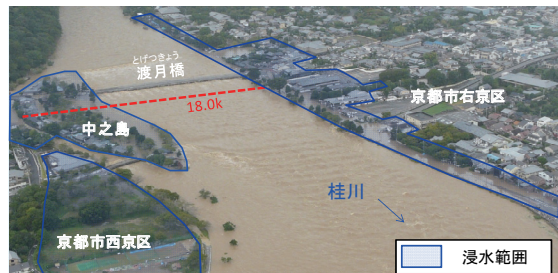
今回の被災を踏まえ、由良川では、下流部で輪中堤や宅地かさ上げ、中流部で堤防整備、河道掘削などの対策を緊急的に実施することにより、早期に治水安全度の向上を図る。



#### 桂川(京都府) (例)

平成25年9月台風18号により計画高水位を上回る水位を記録(天龍寺観測所)し、堤防の越水などにより、家屋や周辺観光施設の浸水被害が発生。

今回の被災を踏まえ、桂川では、堤防からの越水等を防止するため、河道掘削等を実施することにより、早期に治水安全度の向上を図る。



# 平成 26 年度治水事業関係 予算概要

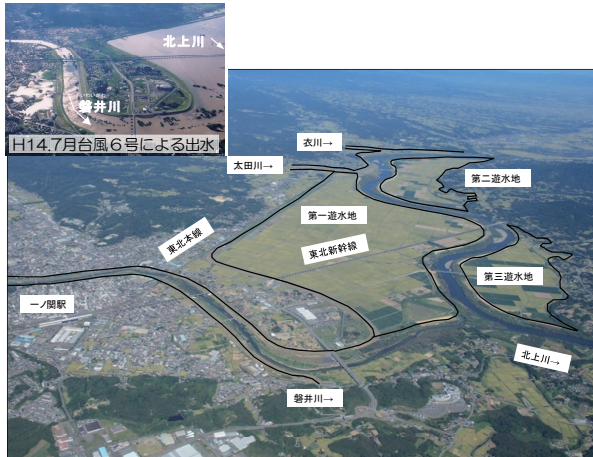
## 予算の主要項目 I

### 1. 大規模水害等に備えた治水対策

#### ○安全度の向上に大きく寄与する治水対策

抜本的な治水安全度の向上等を図るため、遊水地やダム事業等について整備効果の早期発現に向け重点的に実施する。

いちのせき 一関遊水地(岩手県) (例)



一関遊水地は昭和22、23年の連続した未曾有の大洪水をはじめとする大水害を契機に計画された。市街地を洪水から守る周囲堤と中小洪水を防ぐための小堤からなり、第一、第二、第三の3つの遊水地で構成される。

つがる 津軽ダム(青森県) (例)



津軽ダム建設事業の施工状況(岩木川水系)

※なお、ハツ場ダムについては、平成31年度までの完成に向けて、本体工事の予算を計上。

#### ○堤防の緊急点検結果に基づく緊急対策

近年における水害の発生等を踏まえ、全国において同様な被害の発生の防止・軽減を図るため、堤防の緊急点検結果に基づく緊急対策などの予防的な治水対策を重点的に実施する。

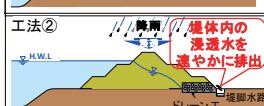
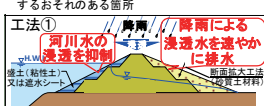
全国109の一級水系の直轄河川堤防延長  
L=約13,400km ※堤防不要区間を除く

要対策延長

L=約2,200km ※重複計上なし(各対策の延長は重複あり)

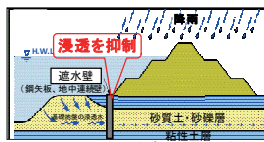
##### 【堤防への浸透】

過去の漏水実績箇所等、浸透により堤防が崩壊するおそれのある箇所



##### 【バイピング※1】

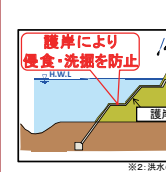
旧河道路等、バイピングにより堤防が崩壊するおそれのある箇所



※1: 地盤内にパイプ状の水の通り方ができること。

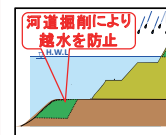
##### 【侵食等のおそれ】

河床が深掘れしている箇所や水衝部※2等、河岸侵食・護岸欠損のおそれがある箇所



##### 【流下能力不足】

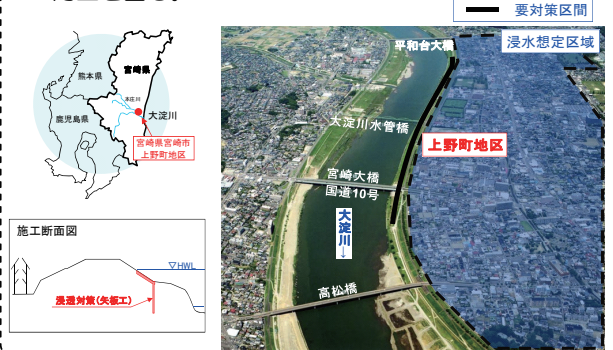
堤防高が局所的に低い等当面の目標に対して流下能力が不足している箇所(上下流バランスを確保しながら実施)



おおよど 大淀川(宮崎県) (例)

大淀川は背後地に宮崎市役所等、災害時の拠点となる施設や病院施設などが存在し、ひとたび氾濫が発生すると甚大な被害が発生するおそれがある。

「平成24年7月の九州の豪雨災害等を踏まえた堤防の緊急点検結果(平成24年9月)」において、堤防の浸透等に対する安全性が低いとされた箇所であるため、緊急的に浸透対策を実施し、早期に安全性の向上を図る。



### 予算の主要項目 II

#### ○三大都市圏、政令市、県庁所在地などの重要区間における堤防強化

##### 首都圏氾濫区域堤防強化対策 (例)

利根川上流部及び江戸川の右岸堤防がひとたび決壊すれば、その氾濫水は埼玉県内だけでなく東京都まで達し首都圏が壊滅的な被害を受けるおそれがある。

このような被害が発生するおそれのある区間において堤防の浸透に対する安全性を確保するために、堤防拡幅による堤防強化対策を実施する。



利根川における漏水状況(H13.9)



利根川右岸堤が決壊した場合の被害想定

#### ○既設ダムを有効活用したダム再生

既設ダムを有効活用することにより、コスト、工期、環境負荷を抑制しつつ、治水・利水機能の向上を図る。そのため、既設ダムを運用しながらダムの機能を向上させる我が国の先進技術であるダム再生を推進する。

- ▶未だ浸水被害や渇水被害は頻発
- ▶地球温暖化への適応も必要
- ▶純国産・再生可能エネルギーとして、水力発電に大きな注目

**既設ダムの再生・有効活用に高い期待**  
(我が国の先進的な技術を活かし、積極的な国際展開も)

一方、ダムサイト適地は減少

##### 鶴田ダム(鹿児島県) (例)



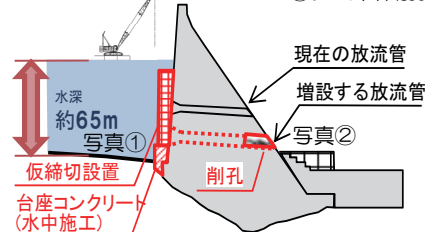
必要な洪水調節容量を確保するため、ダムを運用しながら、大水深(約65m)での放流管の増設を行う。



①貯水池内での水中作業(仮締切)



②ダム本体削孔





# 平成 26 年度治水事業関係 予算概要

## 予算の主要項目 III

### 2. 河川津波対策等(復興・全国防災)

東日本大震災の被災地の復旧・復興を加速するため、堤防のかさ上げ等のインフラ整備の迅速化を図るとともに、今回の大震災の教訓を踏まえ、河川津波対策等を推進する。

#### 【復興】北上川(宮城県) (例)

平成24年6月末までに一部区間を除き、復旧(被災前と同程度の安全水準を確保する)が完了しており、今後、地域のまちづくりや復興計画と整合を図りながら、津波対策等として必要な高さの堤防を逐次整備する。



**被災** 河口部の河川堤防は、地震・津波により大きく被災するとともに、地殻変動により地盤沈下も発生。  
**復旧** 被災した堤防については、一部区間を除き復旧(被災前と同程度の安全水準(地盤沈下分を含む)の確保)を完了。  
**堤防整備** 地域のまちづくりや復興計画と整合した計画堤防の整備を実施。

河川における復旧の進捗状況 (H25.12末時点)

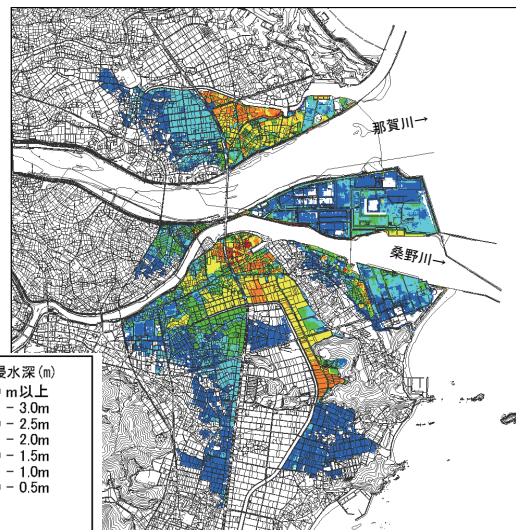
項目 [指標名]	進捗率	完了箇所 / 被害箇所
河川対策 (国管理区間)	99%	復旧が完了した箇所数 2,113箇所
復旧工事が 完了した 河川堤防(直轄) の割合	0% 50% 100%	被災した河川管理施設の 箇所数 2,115箇所

・津波対策等として必要な高さの堤防整備について、全体約51km※のうち約62%の工事に着手済。  
(※宮城県内の5河川・左右岸の合計、H25.12末時点)



#### 【全国防災】那賀川(徳島県) (例)

四国地方では、今後30年以内に70%程度の確率で南海トラフの地震発生が予想されており、堤防の基礎地盤の液状化による沈下や津波による浸水被害が想定されている。そのため、那賀川・桑野川において、地震・津波による被害の軽減を図ることを目的として、堤防のかさ上げ、液状化対策等を実施する。



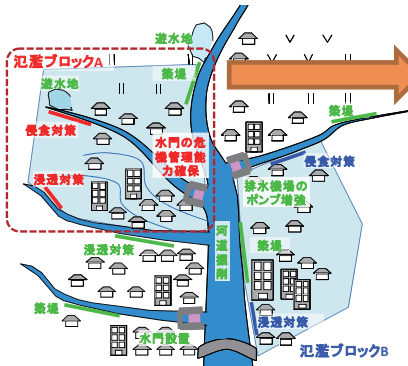
0 1 2km 那賀川・桑野川河口部津波浸水想定エリア  
(那賀川河川事務所作成)  
1:50000  
※数十年～数百年に一度程度の発生規模  
海岸、支川、樋門等からの浸水は除く

### 新規制度

## 3. 施設機能向上事業の創設(防災・安全交付金)

東日本大震災での液状化に伴う堤防の崩壊や、近年の豪雨において発生した浸透による堤防決壊等を契機として、河川管理施設の質的な改良等の必要性が増大してきている。

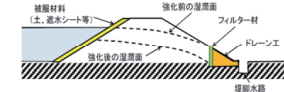
これらの地方公共団体の多彩なニーズに対応するため、広域河川改修事業のうち、既存の河川管理施設の機能向上を図るために行うものを切り出し、施設機能向上事業として創設する。



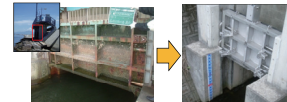
### 施設機能向上事業(防災・安全交付金)

施設の機能向上を集中的に実施  
当該区間の施設機能の確実性を  
早期に向上させる

#### 堤防の質的強化対策(浸透・侵食対策)



#### 水門の危機管理能力確保



### その他

## 4. 頻発する局地的な大雨(ゲリラ豪雨)への対応

従来の計画降雨を超える、いわゆる「ゲリラ豪雨」に対し、住宅地や市街地の浸水被害の軽減を図るため「100mm/h安心プラン※」等の取り組みを推進する。また、都市部においては、河川・下水道が一体となった施設整備を重点的に進める。

※河川管理者及び下水道管理者による河川と下水道の整備に加え、住民(団体)や民間企業等の参画のもと、浸水被害の軽減を図るために実施する取組を定めた計画。

### 国による支援

社会資本整備総合交付金等による支援

河川 流域貯留浸透事業の拡充 (H25~)

下水道 下水道浸水被害軽減総合事業の拡充 (H26~)

地方公共団体

「100mm/h安心プラン策定」

住民・企業等

市町村・河川管理者  
・下水道管理者

### 対策例



## Q「100mm/h安心プラン」全国初の登録

平成25年4月より「100mm/h 安心プラン」登録制度を創設し、平成25年9月には、申請のあった5件の計画について、全国で初めての登録を行った。

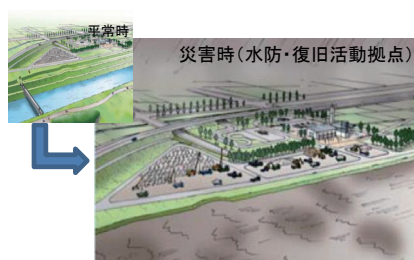
計画策定主体	河川名
富山県 高岡市	庄川水系地久字川、小矢部川水系谷内川、守山川、西麓川
石川県 金沢市	犀川水系犀川、高橋川、安原川、木曳川、大野川水系大野川、浅野川、森下川、弓取川、大宮川、湯太郎川、柳瀬川、馬渡川
静岡県 沼津市	ふじ 富士川水系沼川、高橋川
静岡県 焼津市	せと 瀬戸川水系石脇川
静岡県 浜松市	てんりょう 天竜川水系安間川

## 5. 危機管理対応の強化

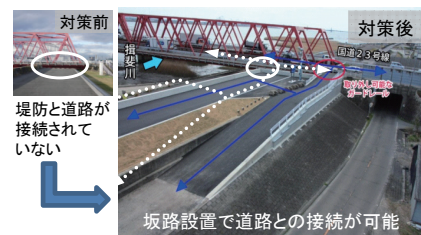
大規模地震、水害が発生した際に、被害拡大を防止するとともに、河川管理施設の緊急復旧等を迅速かつ円滑に実施できるよう、緊急輸送路等の広域ネットワークと一体的に機能し、避難等にも資する防災拠点等の整備を推進する。



緊急輸送路等の広域ネットワークと一体的に機能する防災拠点等の整備



河川防災ステーションのイメージ



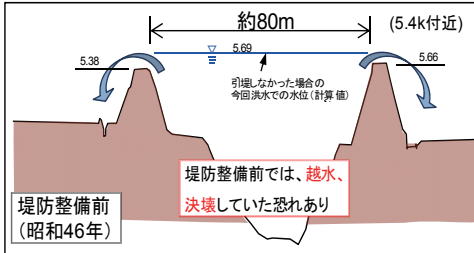
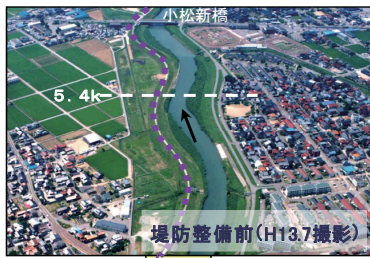
高架道路と堤防天端への接続イメージ

# 治水事業の効果

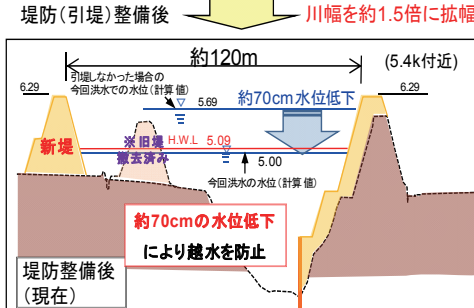
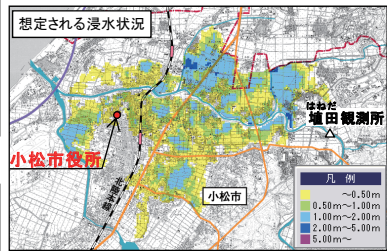
## 平成25年出水に対し効果を発揮した事例

### H25.7 堤防整備が効果を発揮【梯川水系梯川】（国管理）

- 梯川流域では、尾小屋観測所（石川県小松市尾小屋町）において、降り始めの29日3時から30日8時までの累加雨量は**233mm**を記録。
- この降雨により埴田水位観測所（石川県小松市埴田町）では観測史上最高の**5.23m**を観測し、計画高水位まであと**1cm**となる出水となったが、これまでの堤防整備（引堤）により、整備前と比べて**約70cm水位**を下げる事ができ、越水、決壊を未然に防ぐことができた。



堤防整備前に、今回の洪水とほぼ同じ規模の洪水が流れて梯川がはん濫した  
場合

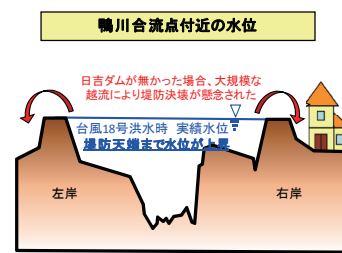
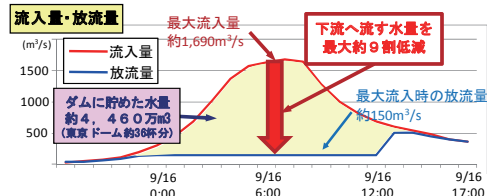


想定される被害の概要

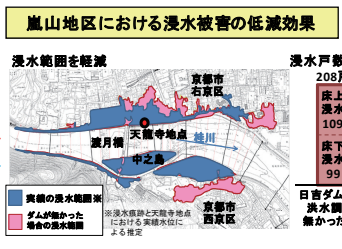
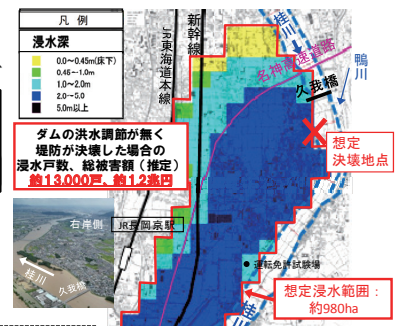
総被害額	約1,700億円
被災人口	約21,600人
浸水戸数	約7,400戸

### H25.9 ダム事業が効果を発揮【淀川水系 日吉ダム】（国管理）

- 台風18号の豪雨では、桂川で大規模な出水が発生し、日吉ダムでは、管理開始以降最大の流入量を記録。日吉ダムの洪水調節により、**下流へ流す水量を最大で約9割低減**。
- 京都市嵐山地区（渡月橋付近）では、ダムの効果により、**渡月橋の損傷の拡大を防止**するとともに、**浸水戸数をほぼ半減**できたと推定。
- 下流の京都市の鴨川合流点付近においては、水位が堤防天端まで上昇し右岸側で越水が生じたが、日吉ダムの洪水調節と土のう積みにより堤防の決壊を免れた。仮に日吉ダムが無く、久我橋下流の右岸側で堤防が決壊した場合、**約13,000戸の浸水、約1.2兆円の被害**が発生したと推定。



日吉ダムが無く、鴨川合流点付近において右岸側の堤防が決壊したと想定した場合の浸水状況



※計算条件: 堤防が決壊した場合の浸水状況を地盤シミュレーションにより計算。  
決壊地点は今回の出水で越流が生じた右岸側の地点を想定。  
越流した400mの区間のうち7k地点で約100mにわたり計画高水位にて決壊したものと計算。  
※想定被害額は治水経済調査マニュアル(案)により算定。  
算定に使用したデータ: 国勢調査H17、事業所統計H18

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

# 完成を予定している主な事業

## 平成26年度完成予定



【大河津可動堰（信濃川水系）】

事業主体：北陸地方整備局  
所在地：新潟県長岡市、燕(つばめ)市  
完成年月：平成26年6月（予定）



【夕張シューパロダム（石狩川水系）】

事業主体：北海道開発局  
所在地：北海道夕張(ゆうばり)市  
完成年月：平成27年3月（予定）



【堤防耐震化（庄内川水系）】

事業主体：中部地方整備局  
所在地：愛知県名古屋  
完成年月：平成26年6月（予定）

### 補助ダム 平成26年度完成予定 事業一覧

事業名	所在地	完成予定年月
きりめ 切目川ダム (切目川水系)	和歌山県日高郡印南町	平成27年3月
ぎま 儀間川総合 (儀間ダム) (儀間川水系)	沖縄県島尻郡久米島町	平成27年3月

## 平成25年度完成(予定含む)



【斐伊川放水路（斐伊川水系）】

事業主体：中国地方整備局  
所在地：島根県出雲(いずも)市  
完成年月：平成25年6月



【日野川五大引堤（九頭竜川水系）】

事業主体：近畿地方整備局  
所在地：福井県福井市  
完成年月：平成25年5月



【加茂第一堤防（吉野川水系）】

事業主体：四国地方整備局  
所在地：徳島県三好郡東みよし町  
完成年月：平成26年3月（予定）



【胆沢ダム（北上川水系）】

事業主体：東北地方整備局  
所在地：岩手県奥州(おうしゅう)市  
完成年月：平成26年3月（予定）



【金武ダム※（徳首川水系）】

事業主体：沖縄総合事務局  
所在地：沖縄県国頭(くにがみ)郡金武(きん)町  
完成年月：平成26年3月（予定） ※管理移行に伴い徳首ダムから金武ダムへ名称を変更

### 補助ダム 平成25年度完成予定 事業一覧

事業名	所在地	完成予定年月
たかふ 徳富ダム (石狩川水系)	北海道樺戸郡新十津川町	平成26年3月
とよし 長沼ダム (北上川水系)	宮城県登米市	平成26年3月
ゆら 西紀生活貯水池 (由良川水系)	兵庫県篠山市	平成26年3月
しょうすく 内瀬ダム再開発 (別当川水系)	香川県小豆郡小豆島町	平成26年3月
あまの 鶴木ダム (路木川水系)	熊本県天草市	平成26年3月

# 平成 26 年度 治水事業関係の推進施策

## その他

### 防災技術の国際展開

- 防災技術は我が国が国際貢献かつ国際競争力を発揮できる分野
- その一つのツールとして、我が国の先進的な技術であり、コスト、工期、環境負荷を低減できる「運用しながらのダム再生」を国際会議などを通じ、海外政府等へ積極的にPR

#### 例) 国際大ダム会議 シアトル年次例会

- 米国シアトルで開催された国際大ダム会議年次例会にて、パンフレットを配布。
- 年次例会総会にて、第25回国際大ダム会議 ノルウェー大会(2015)での議題として4課題を決定。(うち、1つが日本提案のダム再生)
  - ① INNOVATION IN UTILISATION OF DAMS AND RESERVOIRS
  - ② SPILLWAYS
  - ③ EMBANKMENTS AND TAILING DAMS
  - ④ UPGRADING AND RE-ENGINEERING OF EXISTING DAMS



ダム再生技術(海外向けPRパンフレット)【英語版】

[http://www.mlit.go.jp/river/pamphlet\\_jirei/dam/pdf/130716\\_saiseigijutsu.pdf](http://www.mlit.go.jp/river/pamphlet_jirei/dam/pdf/130716_saiseigijutsu.pdf)

### インフラ整備を活用したニューツーリズムの創出

#### ○インフラツーリズムの推進

ダムとその周辺地域の環境を活用し、地域と連携してダムの観光資源としての活用を図るとともに、ダムの工事現場も活用して完成前から観光資源としての効用を発現させる。また、歴史的土木施設や特徴的な施設も活用し、インフラツーリズムを推進する。

- 出来上がった施設だけでなく工事の様子も観光資源として活用し、水源地域振興の早期化を図る。
- 民間ツアー会社と連携してダムツアーを実施
- ツアーの内容について、パンフレットを用いてPR



ダムツーリズムPRパンフレット「ダムを見に行こう」

[http://www.mlit.go.jp/river/dam/main/dam/dam\\_tourism.html](http://www.mlit.go.jp/river/dam/main/dam/dam_tourism.html)

- 首都圏外郭放水路:  
日本が誇る土木技術を結集した世界最大級の地下放水路。これまでにイベントの場やユニークベニューとして活用



地下トンネルから流れてきた水の勢いを弱めるための調圧水槽



JNTO資料

#### お問合せ

### 国土交通省 水管理・国土保全局 治水課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館1階

TEL : 03-5253-8452 URL : <http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/index.html>

本資料は平成26年1月21日時点の情報を基に作成。

H26.1版

- ◆表紙: 左上 完成を予定している主な事業 【大河津可動堰(新潟県長岡市・燕市)平成26年6月完成予定】
- 右上 既設ダムを有効活用したダム再生【鶴田ダム(鹿児島県薩摩郡さつま町)】
- 下 平成25年に発生した主な水害【台風18号における由良川のはん濫(京都府福知山市・綾部市)】